

札幌市

日本最北の政令指定都市である札幌市は日本でも5番目の人口を擁し、北海道の政治・経済・文化の中心地です。

夏は湿度が低くさわやかで、梅雨や台風の影響が少なく、冬は年間5m近くの雪が降りますが、天候に左右されない地下鉄や、都心部には「地下歩行空間」などの地下通路があり、冬でも安心して移動できるほか、住宅は機密性や断熱性が高く、冬も暖かく過ごせます。

また、市内には、JR・地下鉄・市電・バスが走っており、空の玄関口・新千歳空港からもアクセスがよく、とても便利です。

このように、都市と自然が調和した街札幌では、ライフスタイルに合わせ、充実した暮らしを実現できます。



大通公園

街のイチオシ 2



アプリで楽しく!さっぽろの子育て

1. 妊娠～就学前の子育て情報を集約
2. 子育て日記帳で日々の成長を記録
3. 健診・予防接種でお知らせが届く



■学校基本データ
大学 / 19
短大 / 5
専門 / 78
高校 / 51
中学校 / 106

小学校 / 201
幼稚園 / 86
認定こども園 / 238
保育所 / 295

■基本データ
人口 / 1,967,391人
(2025年1月1日現在)
面積 / 1,121.26km²
世帯数 / 1,004,838世帯
病院数 / 198
診療所数 / 1,497

街のイチオシ 1



就職をサポート
「札幌Uターン就職センター」
東京圏にお住まいの方は、「札幌Uターン就職センター」にぜひお越しください。キャリアカウンセラーが、就職相談だけでなく、住宅、子育て等の移住相談も行っています。オンラインの相談も可能です。

街のイチオシ 3



コンパクトで
人にやさしい快適なまちづくり
地下鉄駅周辺などに、居住機能と商業機能、医療機能、行政機能等の生活を支える多様な都市機能の集積を進めており、円滑な移動や都市サービスを楽しむことができるコンパクトなまちづくりを推進しています。

ご相談窓口

札幌市まちづくり政策局政策企画部企画課

〒060-8611 北海道札幌市中央区北1条西2丁目

☎ 011-211-2192 ④ <https://www.city.sapporo.jp/kikaku/citypromote/move/index.html>



岩見沢市

北海道のほぼ中央、石狩平野の東端に位置する岩見沢市は、南空知の中心都市。札幌や新千歳空港から車で約1時間とほどよい近さで、早くから道内交通の要衝として発展。基幹産業は農業で、郊外には田園風景が広がりの、豊かな雰囲気。一方、JR岩見沢駅を中心に市街地が形成され、ショッピングストアや飲食店、医療や福祉の施設など、生活に必要な機能がひと通り揃っています。

まちでは、遊び場や相談窓口、福祉などの各機関と連携した子育て支援の拠点として「こども・子育てひろば『えみふる』」を設置。父親向けの親子イベントなども開催しています。また、空き家バンクをはじめ、新規就業など仕事に関する支援も用意しているため、まずはお試し暮らしして住み心地をためてください。

街のイチオシ 2



お試し暮らし体験
岩見沢市への移住に関心のある方に向けて、市指定の宿泊施設を利用し、移住検討のための情報収集などを行いながら、地域の情報発信にご協力いただける方を募集しています。

■学校基本データ
大学 / 1
短大 / 0
専門 / 3
高校 / 4

中学校 / 9
小学校 / 14
幼稚園 / 3
認定こども園 / 5
保育所 / 17

■基本データ
人口 / 74,204人
(2025年1月1日現在)
面積 / 481.02km²
世帯数 / 40,440世帯
病院数 / 8
診療所数 / 57

街のイチオシ 1



子育て世帯へのサポート
市街地には全天候型の「あそびの広場」、乳幼児健診等を実施する保健センターや子育ての相談窓口である子育て支援センター等が隣接・併設しており、まちの子育ての拠点として利用されています。

街のイチオシ 3



新たなワインの産地として注目が
高まっている北海道の空知(そらち)地方
美しい丘陵地帯が広がる郊外には、宝水(ほうすい)ワイナリーや10R(トール)ワイナリー、栗澤ワインズなどのワイナリーが点在。丁寧に作られたワインの味にファンが増加。夏から秋にかけて展開しているワインツーリズム(ワインタクシー、ワインピクニック)がおすすめです。

ご相談窓口

岩見沢市企画財政部企画室

〒068-8686 北海道岩見沢市鳩が丘1丁目1番1号

☎ 0126-35-4834 ④ https://www.city.iwamizawa.hokkaido.jp/kurashi/hikkoshi_sumai/iju_teiju/index.html



小樽市

札幌市の西側に隣接する小樽市は、北海道開拓の玄関口として栄え、明治から昭和初期にかけての歴史的建造物が数多く現存し、情緒あふれる独特の街並みを形成しており、年間800万人が訪れる日本有数の観光都市です。東西に長い地形で日本海に面し、三方が山に囲まれていることから海と山が近く、自然に恵まれた環境です。札幌市までは快速電車で32分と通勤圏で、市内バス路線も31路線と充実しており、病院やスーパーなど生活に必要な都市機能も揃っています。また、市場も複数あり、旬の海産物をはじめ新鮮な食材を手軽に購入することができます。都会ではないけれど田舎過ぎない、歴史と文化が息づく小樽で「あずまし」暮らしをしてみませんか。



小樽運河

街のイチオシ 2



おいしい水と豊かな海の幸
豊かな自然環境の中で育まれた水を水道から味わえます。ニシンやシャコ、ウニに代表される海産物も豊富。旬なものを手頃な価格で市場では、対面販売で調理方法も教えてもらえるので初めてでもトライできますね。

■学校基本データ
大学 / 1
短大 / 0
専門 / 3
高校 / 7

中学校 / 12
小学校 / 17
幼稚園 / 6
認定こども園 / 12
保育所 / 17

■基本データ
人口 / 104,380人
(2025年1月1日現在)
面積 / 243.87km²
世帯数 / 60,263世帯
病院数 / 15
診療所数 / 65

街のイチオシ 1



散歩をしながら写真撮影
北海道最初の鉄道跡を整備した「旧国鉄手宮線」は季節によって表情を変える散策路。市内にはカメラ片手に散歩したくなるフォトジェニックなスポットがたくさんあります。お気に入りの場所を探してみたいのではないでしょうか。

街のイチオシ 3



海も山も両方楽しめます
海と山が近いので、気軽に海水浴やウィンタースポーツを満喫できます。スキー場まで車で30分以内なので、冬は仕事帰りのスノーボードが可能です。また、岸壁では年中釣りができるなど様々な楽しみ方があります。

ご相談窓口

おたる移住・起業「ひと旗」サポートセンター

〒047-8520 北海道小樽市稲穂2丁目22番1号

☎ 0134-22-1177 ④ <https://otaru-iju.com>



江別市

札幌市に隣接する江別市は、JR札幌駅まで約20分の距離。札幌市のベッドタウンであり、利便性が良いので転入される方も多く、人口は道内7番目の都市となりました。

また、江別市は高校が5校、大学が4校ある文教都市でもあり、小学校1年生からの外国語教育や、小中学校全学級で電子黒板を活用するなど、教育環境が充実しています。

一方で、江別市は豊かな自然に育まれた「農業」のまち。面積の4割が農地で、ブロッコリーの道内有数の産地。身近に畑があるので、生産者の顔が見え、想いも伝わります。「○○さんのトマトを買いに直売所へ」「○○さんの野菜を使ったレストランでランチ」といった、「豊かな生活」がここにあります。

街のイチオシ 2



れんがが育む「やきものまち」
江別市は、北海道で唯一のれんがの産地です。北海道遺産に選ばれている「江別のれんが」は、歴史的建造物だけでなく、最新の建築にも使用されています。また、江別市は「やきもの」のまちでもあり、陶芸体験ができる施設もあります。

■学校基本データ
大学 / 4
短大 / 1
専門 / 0
高校 / 5

中学校 / 9
小学校 / 17
幼稚園 / 5
認定こども園 / 10
保育所 / 28

■基本データ
人口 / 118,055人
(2025年1月1日現在)
面積 / 187.38km²
世帯数 / 59,860世帯
病院数 / 6
診療所数 / 72

街のイチオシ 1



「麦の里えべつ」
幻の小麦「ハルユタカ」。栽培困難な品種に挑む生産者と、それを支える製粉会社、製麺会社、ベーカリー、レストラン。小麦に関わる様々な人が集まるこの街では、日々新たな「小麦のストーリー」が生まれています。

街のイチオシ 3



子育て世代に選ばれているまち
全国約1,700市町村のうち、0～14歳の転入超過数が、5年連続全国20位以内!市内には公園も多く、大型ショッピングセンター内に大型遊具を備えた無料の遊び場があり、雪が降る期間も子どもが思いっきり身体を動かせます。

ご相談窓口

江別市企画政策部政策推進課

〒067-8674 北海道江別市高砂町6番地

☎ 011-381-1064 ④ <https://ebetsu-sumikae.info/>



千歳市

日本有数の乗降客数、便数を誇る千歳空港がある千歳市は、北海道のなかで全国各地にいちばん近いまち。西側には豊かな自然に囲まれた国立公園支笏湖、中央部は都市機能が整った市街地、東側には管内随一の農業地域が広がるコンパクトなまちで、比較的雪が少なく、北海道内外への交通アクセスも快適。子育て支援も充実しています。

会社は首都圏、自宅は千歳、月に一度の会社も飛行機でラクラク。これまでの仕事は続けたいけれど、北海道での生活も手に入れた！…そんな欲張りな方には、空港があるまちだからこそはじめることができる、千歳での新しい暮らし方を提案します。



新千歳空港と支笏湖

支笏湖

市街地から車で30分の支笏湖は、北海道らしい大自然が残る景勝地です。キャンプ、カヌーなどのほか、名物のチップ（ヒメマス）を堪能できます。また、湖畔には美人の湯として知られる温泉があり、露天風呂からの夕日は絶品です。



支笏湖

新千歳空港

北海道の空の玄関口である「新千歳空港」は、飛行機を見に行くほかにも、レストランや映画館、温泉、子供が楽しめる施設、イベントなどが盛りだくさんで、地元の人も遊びに行ける空港です。



新千歳空港

道の駅サーモンパーク千歳

サーモンパーク千歳には、農産物直売所やレストラン、キッズスペースのほか、日本最大級の淡水魚水族館である「サケのふるさと千歳水族館」があり、施設の裏を流れる千歳川では、秋に遡上するサケの群衆を見ることが出来ます。



道の駅サーモンパーク千歳

千歳市移住・定住担当

〒066-8686 北海道千歳市東雲町2丁目34
☎ 0123-24-0452 🌐 <https://www.city.chitose.lg.jp/docs/98-36956-178-1.html>



■学校基本データ

大学/2	中学校/9
短大/0	小学校/18
専門/1	幼稚園/1
高校/4	認定こども園/21
	保育所/24

■基本データ

人口/97,326人
(2025年1月1日現在)
面積/594.5km ²
世帯数/52,318世帯
病院数/7
診療所数/59

北広島市

北広島市は、札幌市に隣接しJR北広島駅からJR札幌駅まで快速電車で約16分、新千歳空港までは約20分とアクセス抜群です。

札幌市と新千歳空港の間にあり、交通の便が良いことも知られていますが、市街地のすぐそばには緑が広がっており、サイクリングやランニング、ゴルフ、歩くスキー、イチゴ狩りなどを楽しめます。



北広島市

自転車歩行者専用道路 (トリムコース)

トリムコースは、北広島駅西口に面する住宅街をぐるりと周回する自転車歩行者専用道路です。通勤通学はもちろん、ランニングやサイクリング、犬の散歩など、日々の暮らしの中で愛用されています。



自転車歩行者専用道路 (トリムコース)

■学校基本データ

大学/1	中学校/8
短大/0	小学校/9
専門/1	幼稚園/3
高校/3	認定こども園/7
	保育所/11

■基本データ

人口/56,495人
(2025年1月1日現在)
面積/119.05km ²
世帯数/28,394世帯
病院数/5
診療所数/38



エルフィンロード

芸術文化ホール・図書館

芸術文化ホールは、音響の良から多くの演奏家に愛されています。図書館は、児童コーナーが充実しており、親子で読書を楽しむことができます。市内に4つの分館を持ち、道内でもよく本が読まれているまちの一つです。



芸術文化ホール・図書館

北海道ボールパークビレッジ

2023年3月に開業した新球場エスコンフィールドHOKKAIDOを核とした空間。32ヘクタールという広大な敷地面積の中、野球の試合観戦だけではなく、多様な世代が集う交流拠点として、広がり、成長し続けているエリアです。



北海道ボールパークビレッジ

北広島市企画部企画課

〒061-1192 北海道北広島市中央4丁目2番地1
☎ 011-372-3311 🌐 <http://www.city.kitahiroshima.hokkaido.jp/sumitakunaru/>



恵庭市

恵庭市は、札幌市と新千歳空港のほぼ中間に位置する、充実した都市機能と美しい田園環境、豊かな自然環境を有する都市です。市街地のほとんどがJR駅から2kmの範囲におさまっており、歩いて暮らせるコンパクトな「住みやすい」まちです。

札幌駅まではJR快速列車で約24分、新千歳空港までは約13分と交通アクセスにも恵まれており、大都市でのショッピングや首都圏を始めとする国内各地への移動、海外へのご旅行も便利です。また、恵庭市で実施した市民意識調査では、市民の92%が「住みやすい」と回答するという、市民満足度の高いまちです。

田舎でもなく都会でもない程よいまちで自分らしいライフスタイルを見つけませんか？



恵庭市

恵庭での暮らしが見えてくる「オーダーメイドツアー」

恵庭市への移住を考えている方を対象として、市内をご案内するツアーを行っています。移住担当がお客様のご希望に応じてプランを作成し、タクシーを貸し切り行きます。参加料は無料です。



恵庭市

憧れの花のまちで「ガーデンシティライフ」

恵庭市は「花のまち」としても知られております。花苗の生産や市民の手によるガーデニングが盛んです。個人宅やお店で手入れをしたお庭を公開する「オープンガーデン」には、多くの方が見学に来られています。



恵庭市

自然とふれあう「えごりん村」

自然環境と人との繋がりを大切にしたいテーマパーク。草地農業を実践している日本最大級の羊牧場の中にレストラン、キャンプ場、お土産プラザ、体験学習施設などがあり、家族みんなで楽しめます。



えごりん村

恵庭市企画振興部企画課

〒061-1498 北海道恵庭市京町1番地
☎ 0123-33-3131 🌐 <https://www.eniwan.org/>



■学校基本データ

大学/1	中学校/5
短大/0	小学校/8
専門/2	幼稚園/0
高校/3	認定こども園/14
	保育所/2

■基本データ

人口/70,446人
(2025年1月1日現在)
面積/294.65km ²
世帯数/36,137世帯
病院数/7
診療所数/35

石狩市

石狩市は、札幌市の北側に隣接する人口約6万人、南北約70kmに広がるまちです。札幌駅から石狩市役所までは車で約30分、そして、札幌市内主要駅と接続するバスも多くアクセスに便利です。

石狩管内で唯一海に面しており、新鮮な魚介類が獲れるだけでなく、農産物も豊富で食に恵まれています。漁港朝市やライジングサン・ロックフェスティバル、三大秋祭りなど、イベントも数多くあります。また、北海道の代表的な郷土料理である石狩鍋発祥の地です。



石狩市

道の駅石狩「あいりーど厚田」と厚田キャンプ場

地元の農海産物を活用した飲食や物販はもちろん、歴史・文化・自然情報発信、そして日本海を一望できる展望フロアからは感動的な夕日を見ることが出来ます。また、近くの厚田キャンプ場では、手の届く距離で鮭の遡上を見ることが出来ます。



道の駅石狩「あいりーど厚田」

■学校基本データ

大学/1	中学校/7
短大/0	小学校/10
専門/0	幼稚園/0
高校/2	認定こども園/14
	保育所/3

■基本データ

人口/57,063人
(2025年1月1日現在)
面積/722.33km ²
世帯数/28,678世帯
病院数/5
診療所数/21



子育てコンシェルジュ

子育てに全般に関する「ちょっと聞きたいこと」にお答えします。「自宅から近い遊び場は？」など些細なことでも構いませんので、お気軽にお声がけください。子育て支援アプリ「いしかり子育てコンシェル」もご利用できます。



子育てコンシェルジュ

石狩湾新港地域

札幌駅から車で30分の好位置にあり、国際貿易港である石狩湾新港を核とする道内最大級の工業団地です。多種多様な約750社が立地し、約2万人の方が働く新港地域は、札幌圏の生活を支える拠点として更なる発展が期待されています。



石狩湾新港地域

石狩市企画政策部企画課

〒061-3292 北海道石狩市花川北6条1丁目30番地2
☎ 0133-72-3161 🌐 <https://www.city.ishikari.hokkaido.jp/soshiki/kikaku/796.html>



当別町

入植150年を迎えた当別町。交通の利便性が高く、札幌を取り巻く充実した都市機能とダイナミックな自然が同時に身近にあることが最大の魅力です。自然と調和して豊かに暮らすことができる住宅地「スウェーデンヒルズ」をはじめ、北海道の四季を存分に感じることのできる場所が、この町にはあります。

さらに令和4年4月には小中一貫校の「当別町立つべつ学園」が開校しました。脱炭素型校舎をフィールドに独自の教育モデルを取り入れ、「新たな価値を作り上げる力」をそなえた人材の育成を目指していきます。そんな当別町へぜひ一度お越しになってみませんか？



スウェーデンヒルズ

街のイチオシ 1 おためし暮らし

北欧住宅が立ち並ぶ住宅地「スウェーデンヒルズ」内にある住宅です。重厚な造りで知られる「スウェーデンハウス」で木のぬくもりを感じながら北欧スタイルの生活を体験してみませんか。



街のイチオシ 3 夏至祭

スウェーデンの伝統行事「夏至祭」を再現したマイストングの立上げ、フォークダンス、グリーンコンサート等が楽しめ、当別町の農産物や「北欧プレート」などのオリジナルメニューも堪能できます。



街のイチオシ 2 子育て支援

当別町子育て支援センターは、親子で参加できる「あそびのひろば」を開設。保育士の資格をもった職員が遊びや交流の場の提供。子育て相談にのったり、子育て関連情報の提供をしています。



■学校基本データ

大学/1 中学校/2
短大/0 小学校/2
専門/1 幼稚園/0
高校/1 認定こども園/2
保育所/0

■基本データ

人口/15,113人
(2025年1月1日現在)
面積/422.7km²
世帯数/7,784世帯
病院数/0
診療所数/10

住んでみたい当別推進協議会(当別町企画部内)

〒061-0292 北海道石狩郡当別町白樺町58番地9
☎ 0133-23-3042 ㊟ <https://www.town.tobetsu.hokkaido.jp/site/iju/>



ご相談窓口

南幌町

南幌町は、岩見沢市、江別市、北広島市、長沼町に隣接し、札幌市中心部や新千歳空港まで車で約45分という場所に位置しています。

のどかな田園風景が広がる農業が基幹産業のまちで、豊かな水源によって米やキャベツなど、安心で安全な農作物が育まれています。

田舎らしい四季折々の自然景観が楽しめる「都会に近い田舎まち」としてのびのび暮らすことができます。

育てる喜び、育む幸せ。
南幌町
TOWN NANPORO



街のイチオシ 1 南幌町子育て世帯住宅建築助成事業

子育て世帯のマイホームづくりを支援するため、2026年度までの期間限定で最大200万円の住宅建築助成金と北海道住宅供給公社の宅地価格が50%OFFになるタイアップキャンペーンを実施しています。



街のイチオシ 3 みどり野きた住まいるヴィレッジ

緑・農・住のまち南幌町を舞台に、北海道で活躍する建築家と地域工務店がコラボし、まちづくりまでも提案する新しいタイプの住宅展示場。2019年8月からは第2期がスタートし、現在、注文住宅のオーナーを募集しています。



■学校基本データ

大学/0 中学校/1
短大/0 小学校/1
専門/0 幼稚園/0
高校/0 認定こども園/1
保育所/1

■基本データ

人口/7,933人
(2025年1月1日現在)
面積/81.36km²
世帯数/3,758世帯
病院数/1
診療所数/1



南幌町役場まちづくり課地域振興係

〒069-0292 北海道空知郡南幌町栄町3丁目2番1号
☎ 011-398-7021 ㊟ <https://www.town.nanporo.hokkaido.jp/migration/>

ご相談窓口

新篠津村

新篠津村は、北海道一の大都市「札幌市」から一番近い「村」です。札幌から50分車を走らせれば、自然豊かなのどかな田園風景が広がります。利便は失わない、ちよいとい暮らしと、村ならではのゆたかりとした時間が調和する場所です。

基幹産業は農業で、村の総面積の半分は水田という米どころ。満天の星空はまるで天然のプラネタリウム。2023年には50cm口径の大型望遠鏡を備えた「しんしの天文台」がオープンしました。村内には温泉やキャンプ場などがあり、北海道内はもちろん首都圏などの道外、海外からレジャーに訪れる人々に好評です。

冬は氷に覆われた湖の上でワカサギ釣りに挑戦でき、四季を通じて様々な楽しさを味わえます。



街のイチオシ 1 観光スポット

村の中心からほど近い「しのつ公園」は、温泉、キャンプ場、道の駅、ゴルフ場などが集まる観光拠点。公園内の展望台からは一面に広がる石狩平野を見渡せます。冬は公園内の「しのつ湖」でワカサギ釣りを楽しめます。



街のイチオシ 3 米の村の特産品

村の食といえば米。村産の酒米「慧星」で醸した純米酒「大法螺」や農家が自ら手掛ける「どぶろく」、こめサイダー、米粉クッキーなどお米由来の品はバラエティ豊か。新鮮野菜を原料にした野菜ジュースも人気。



街のイチオシ 2 村の移住支援

村内分譲団地を購入し住宅建設された方へ最大30万円の支援金制度、空き家バンクによる村内の空き家の斡旋を行っています。お試し暮らし住宅のご利用により村での暮らしを実感いただけます。



■学校基本データ

大学/0 中学校/1
短大/0 小学校/1
専門/0 幼稚園/0
高校/0 認定こども園/0
保育所/3

■基本データ

人口/2,730人
(2025年1月1日現在)
面積/78.04km²
世帯数/1,341世帯
病院数/0
診療所数/2

新篠津村企画政策課企画係

〒068-1192 北海道石狩郡新篠津村第47線北13番地
☎ 0126-57-2111 ㊟ <https://www.vill.shinshinotsu.hokkaido.jp/>

ご相談窓口



長沼町

長沼町は、新千歳空港から車で30分札幌都心から車で50分とアクセス良好な立地でありながらも、石狩平野に沈む雄大な夕日も望める、緑豊かな田園風景が広がるまちです。

農業が盛んで、道内でも上位の生産量を誇る長ねぎ、白菜、ブロッコリー、たまねぎ、トマト、スイートコーンなど数多くの種類の野菜が生産されています。休日には、直売所で売られる新鮮な農産物を目当てにドライブで訪れる人も多く、ファームレストランやベーカーリー、カフェなどにも多くの方々が訪れます。温泉、スキー場、キャンプ場、観光牧場などのレジャー施設や、陶芸家などの様々なアーティストの工房も豊富なので、スポーツ、芸術とともに1年を通して楽しめるまちです。



街のイチオシ 1 子育て支援

長沼町では、子どもの健全な育成を促すため、高校生までの医療費を全額助成しています。また、令和元年8月に児童センター「ぼくくる」がオープンするなど子育て環境の充実を図っています。



街のイチオシ 3 ながめま温泉

北海道でも屈指の湯量を誇るながめま温泉は、加水・加温なしの源泉100%かけ流しで国民保養温泉地に指定される泉質も自慢の温泉です。町民に配布される健康ポイントカードを使えば、上限まで無料で利用可能。



街のイチオシ 2 住まいについて

長沼町内市街地の宅地の平均坪単価は3.5万円ほどです。持ち家の場合は戸建住宅が中心で、土地の価格が安価なこと、広い庭でガーデニングや家庭菜園、バーベキューなどを楽しむ方も多くいらっしゃいます。



■学校基本データ

大学/0 中学校/1
短大/0 小学校/1
専門/0 幼稚園/0
高校/1 認定こども園/1
保育所/1

■基本データ

人口/9,937人
(2025年1月1日現在)
面積/168.52km²
世帯数/4,766世帯
病院数/1
診療所数/5

長沼町政策推進課企画政策係

〒069-1392 北海道夕張郡長沼町中央北1丁目1番1号
☎ 0123-76-8015 ㊟ <https://www.maoi-net.jp/>

ご相談窓口

